



私が結核？

って思いました。

早く分かったので、

今はこうして笑っていられます。

写真はイメージであり、実際のり患者ではありません

結核は、早期発見・早期治療が大切です。

結核は現代でも、年間1万人以上の患者が発生し、
約2千人が命を落としている病気です。

せき・たんが2週間以上続いたり、微熱や体のだるさが続く場合は、
早めに医療機関を受診しましょう。



厚生労働省 結核

検索



結核は昔の病気ではありません

- 結核は、今でも年間1万人以上の新しい患者が発生し、約2千人が命を落としている日本の主要な感染症です。
- 近年では、結核患者に占める高齢者の割合が3分の2以上にのぼっています。
- 結核を発症しても、早期に発見できれば、本人の重症化を防げるだけでなく、大切な家族や友人等への感染拡大を防ぐことができます。

結核の感染

- 結核の症状（長引く咳、たん、微熱、体のだるさなど）には特徴的なものがなく、早期には目立たないことが多いため、特に高齢者では**気づかいうちに進行してしまうことがあります**。
- 結核が進行すると、咳やくしゃみなどによって、空気中に結核菌が飛び散るようになります。その結核菌を吸い込むことにより**周りの人に感染が広がります**（空気感染）。
- 結核と診断されても、治療を始めれば1～2ヶ月で周りの人に感染させることはなくなります。一般的な治療期間は6ヶ月～9ヶ月となります。医師の指示に従って治療を受けましょう。

早期発見・早期治療が大切！

- **咳やたんが2週間以上続く、微熱や倦怠感（体のだるさ）が続く**場合は、結核の可能性があります。**早めに医療機関を受診**しましょう。
- 結核の早期発見のため、自治体等で実施している**結核の定期健康診断**を欠かさず受けましょう。

